

PS30

パーソナル ショッパー



ZEBRA

クイック スタート ガイド

2024/11/13

ZEBRA および図案化された Zebra ヘッドは、Zebra Technologies Corporation の商標であり、世界各地の多数の法域で登録されています。その他のすべての商標は、該当する各所有者が権利を有しています。©2024 Zebra Technologies Corporation および/またはその関連会社。無断複写、転載を禁じます。

本書の内容は、予告なしに変更される場合があります。本書で説明するソフトウェアは、使用許諾契約または秘密保持契約に基づいて提供されます。本ソフトウェアの使用またはコピーは、これらの契約の条件に従ってのみ行うことができます。

法的事項および所有権に関する表明の詳細については、以下を参照してください。

ソフトウェア: zebra.com/informationpolicy.

著作権および商標: zebra.com/copyright.

特許: ip.zebra.com.

保証: zebra.com/warranty.

エンドユーザー ソフトウェア使用許諾契約: zebra.com/eula.

使用の条件

所有権の表明

本書には、Zebra Technologies Corporation およびその子会社 (「Zebra Technologies」) に所有権が属している情報が含まれています。本書は、本書に記載されている機器の操作および保守を行うユーザーに限り、情報の閲覧とその利用を目的として提供するものです。当社に所有権が属している当該情報に関しては、Zebra Technologies の書面による明示的な許可がない限り、他の目的で利用、複製、または第三者へ開示することは認められません。

製品の改善

Zebra Technologies は、会社の方針として、製品の継続的な改善を行っています。すべての仕様や設計は、予告なしに変更される場合があります。

免責条項

Zebra Technologies では、公開されているエンジニアリング仕様およびマニュアルに誤りがないように、万全の対策を講じていますが、まれに誤りが発生することがあります。Zebra Technologies は、かかる誤りを修正する権利を留保し、その誤りに起因する責任は負わないものとします。

責任の限定

業務の逸失利益、業務の中断、業務情報の損失などを含めて、またはこれらに限定することなく、当該製品の使用、使用の結果、またはその使用不能により派生した損害に関しては、いかなる場合でも、Zebra Technologies、あるいは同梱製品 (ハードウェアおよびソフトウェアを含む) の開発、製造、または納入に関与したあらゆる当事者は、損害賠償責任を一切負わないものとします。さらにこれらの損害の可能性を事前に指摘されていた場合でも、損害賠償責任を一切負わないものとします。一部の法域では、付随的または派生的損害の除外または制限が認められないため、上記の制限または除外はお客様に適用されないことがあります。

デバイスの開梱

PS30 パーソナル ショッパーを箱から取り出します。

1. デバイスを覆っている保護材をすべて慎重に取り外して、後で保管や搬送に使用できるように梱包箱を保管しておきます。
2. 次のアイテムがパッケージに入っていることを確認します。
 - PS30 パーソナル ショッパー
 - リチウムイオン バッテリー
 - 規制ガイド
3. 機器を確認してください。不足または破損しているものがある場合は、ただちにグローバルカスタマサポートセンターにお問い合わせください。
4. デバイスを初めて使用する前に、ディスプレイを覆っている搬送保護フィルムをはがしてください。

デバイスの機能

このセクションでは、PS30 パーソナル ショッパーの機能について説明します。

図 1 正面図

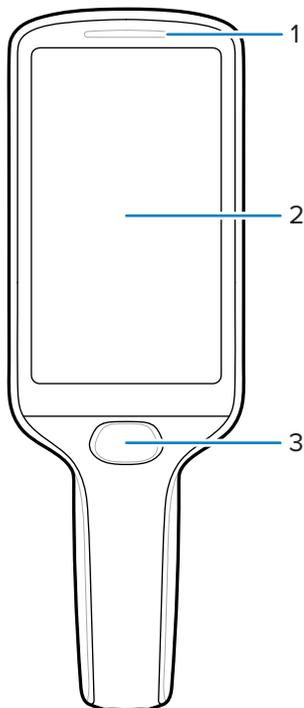


表 1 デバイス正面図

番号	項目	説明
1	LED ステータス	充電中のバッテリー充電状態またはスキャン/デコード状態を示します。 <ul style="list-style-type: none"> 赤色: バーコード スキャン中です。 ([Decoding LED Notification] (LED 通知の読み取り) を有効にした状態でスキャンキーを押します*。) 緑色の点滅 1 回: 読み取りが正常に完了しました。
2	タッチ スクリーン	デバイスの操作に必要な情報がすべて表示されます。
3	スキャンキー	このキーは次のように機能します。 <ul style="list-style-type: none"> 3 秒間押し続けると、デバイスの電源がオンになります。 スキャン アプリケーションがアクティブなときにイメージャを操作します。 選択/入力キーとして機能します。

* [Decoding LED Notification] (LED 通知の読み取り) を有効にするには、次の手順に従います。

1. 画面の下から上にスワイプし、DWDemo アプリを開きます。
2. 右下隅にある 3 つのドットをタッチし、[Settings] (設定) をタッチします。
3. [Configure scanner settings] (スキャナの設定) > [Scan params] (パラメータのスキャン) の順にタッチします。
4. チェックボックスをタッチして、[Decoding LED Notification] (LED 通知の読み取り) を有効にします。

図 2 側面および背面図

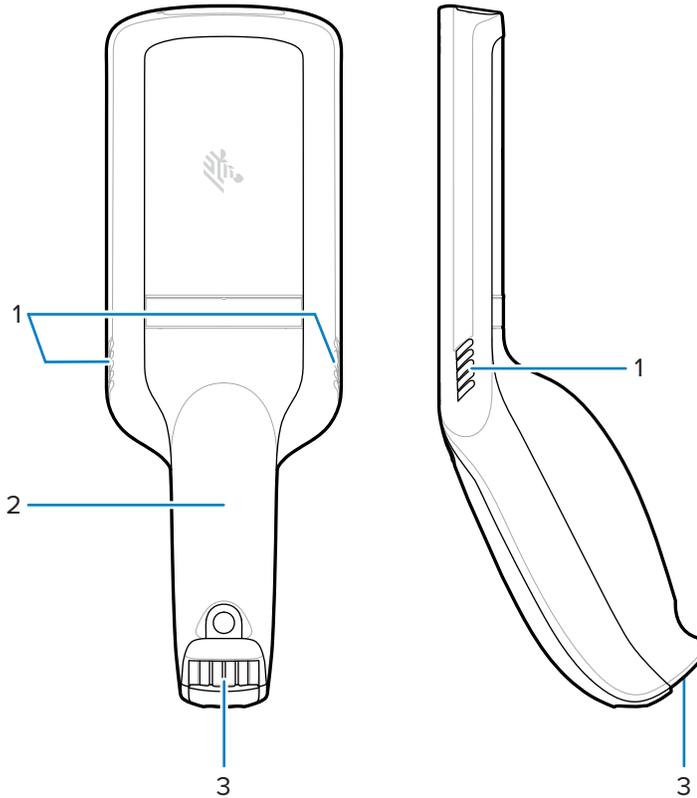


表 2 デバイスの背面および側面図

番号	項目	説明
1	スピーカ	ビデオ、音楽、通知、および PTT の音を出力します。
2	バッテリー カバー	内部にバッテリーがあり、デバイスのハンドルを取り付けます。
3	電源/クレードル I/O コネクタ	クレードル経由の充電を提供し、クレードルの通信を使用してクレードルのスロットをロック/ロック解除します。端末再起動ツールでハードリセットを実行する際に使用。

図3 スキャン終了ウィンドウを示す正面図

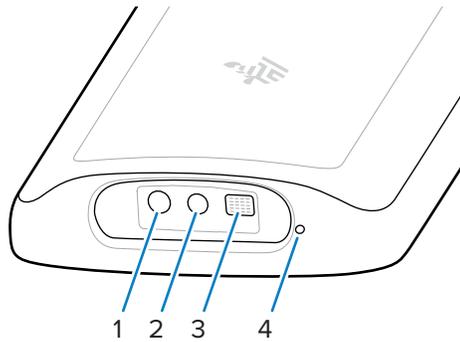


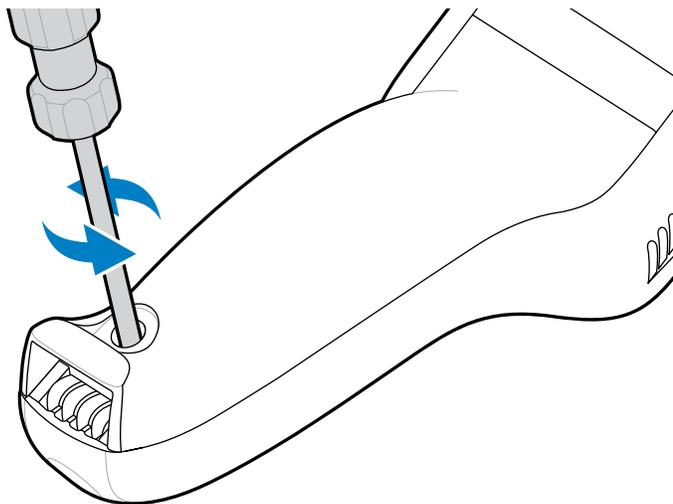
表3 デバイス正面図

番号	項目	説明
1	赤色ドット照準	イメージャの読み取り範囲内でバーコードを配置できるようにする、背景の照準パターンを提供します。
2	フィンガーストラップ プラグ	バーコードをスキャンして読み取ります。
3	照明	明るい照明条件でもよく見えるようにします。
4	マイク	オーディオ入力およびSmartLensの位置情報に使用。買い物客が、プッシュアウトークを介して店舗関係者に、または音声テキスト変換を介して仮想アシスタントに話しかけられるようにします。

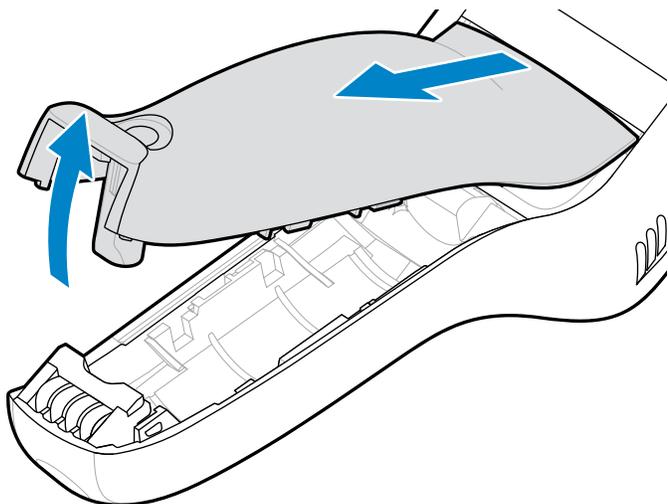
バッテリーの取り付け

次の手順に従って、PS30 パーソナル ショッパーにバッテリーを取り付けます。

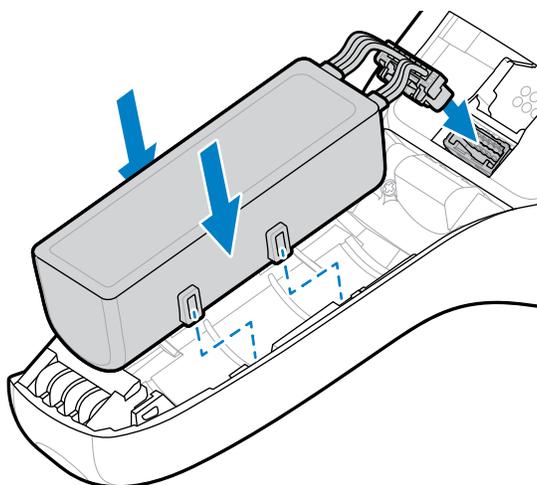
1. プラス (PH00) ドライバーを使用して、バッテリー カバーを固定している拘束ネジを緩めます。



2. バッテリー カバーを上に戻して、ハンドルから取り外します。

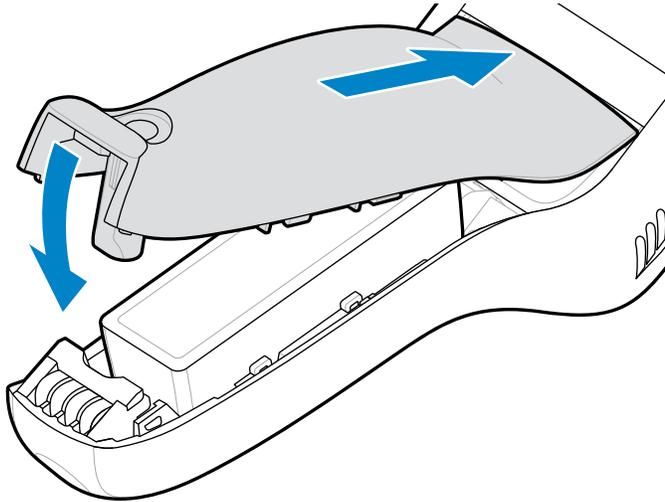


3. プラスチック製のタブをデバイスのハンドルに向け、バッテリーのケーブル コネクタを電源コネクタに押し込みます。コネクタは正しい方向でのみ差し込めるようになっています。

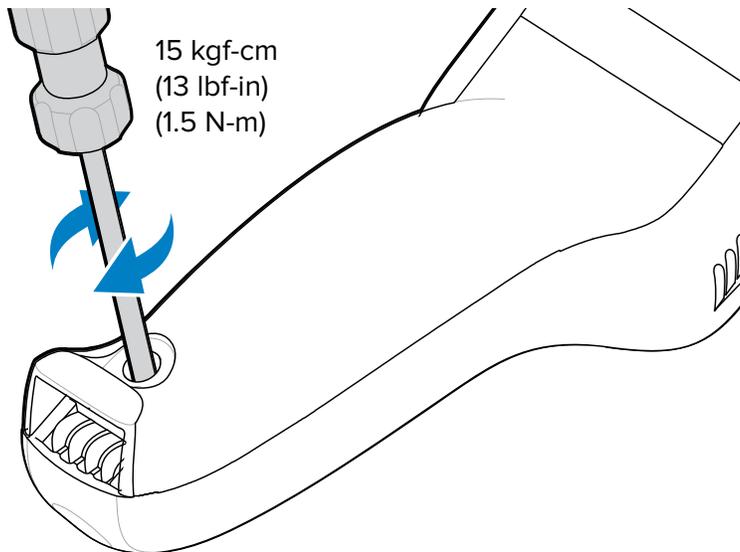


4. バッテリーをバッテリー収納部の内側に配置します。

5. バッテリー カバーのタブをハンドルに挿入し、バッテリー カバーの下部を押し下げます。



6. プラス (PH00) ドライバーを使用して、バッテリー カバーをデバイスに固定するネジを締めます。



7. スキャンキーを長押しして、デバイスの電源をオンにします。

バッテリーの交換

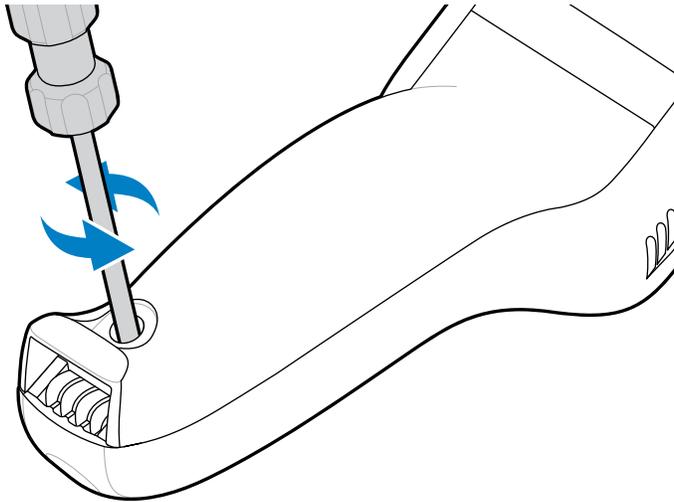
次の手順に従って、PS30 パーソナル ショッパーのバッテリーを交換します。



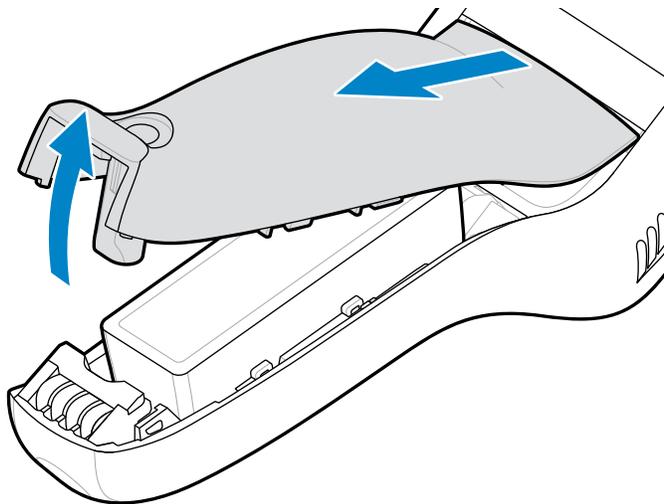
注意—製品の損傷: バッテリーを取り外す前に、デバイスをオフにする必要があります。バッテリーを取り外す前にデバイスをオフにし損なうと、フラッシュメモリに保存したデータが損傷するかまたはオペレーティングシステムのファイルが破損する可能性があります。

1. スキャンキーを長押しして、デバイスをウェイクアップします。
2.  をタッチし、その状態をしばらく維持します。
3. [Power off] (電源オフ) をタッチします。

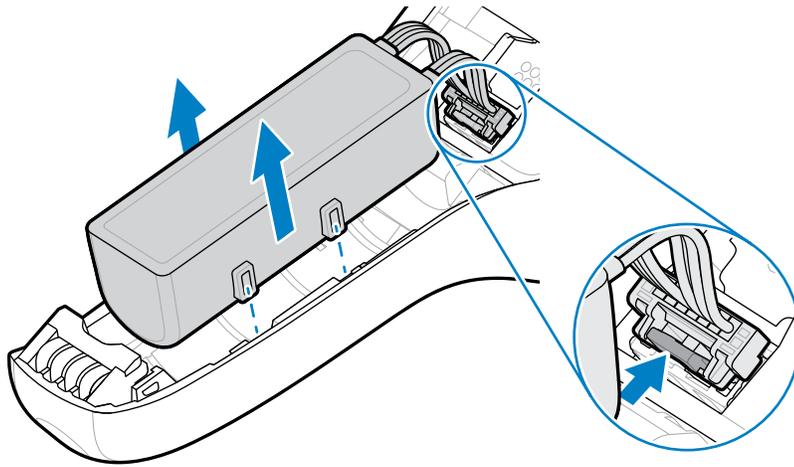
4. プラス (PH00) ドライバーを使用して、バッテリー カバーを固定している拘束ネジを緩めます。



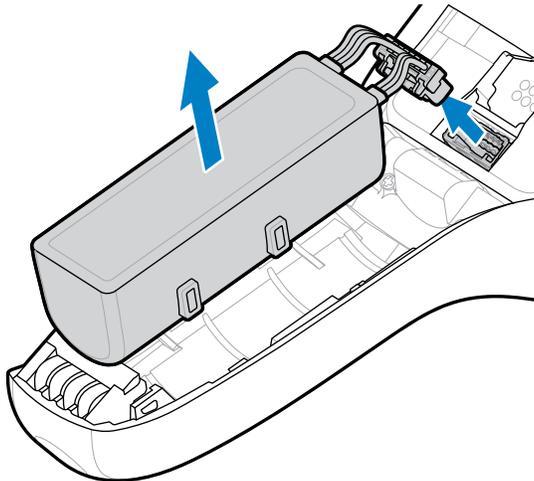
5. バッテリー カバーを上に戻して、ハンドルから取り外します。



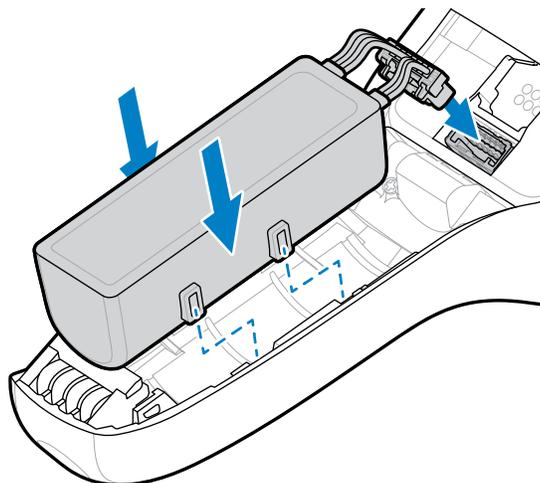
6. バッテリーを持ち上げてバッテリー ケーブル コネクタのプラスチック タブにアクセスし、タブをつまんでコネクタを外します。



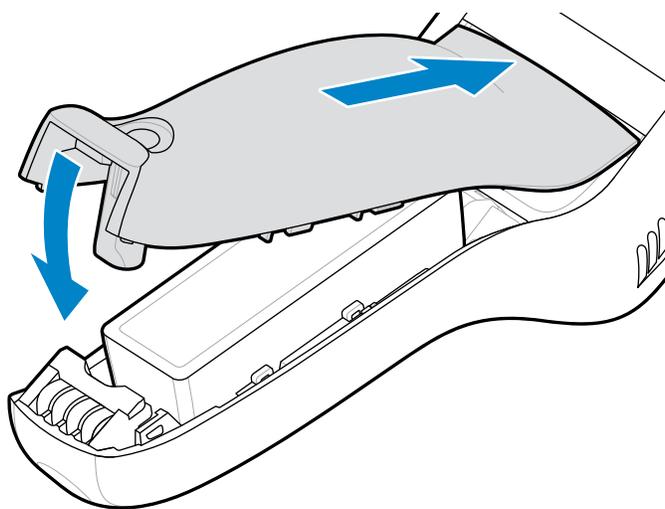
7. バッテリーをバッテリー ボックスから取り外します。



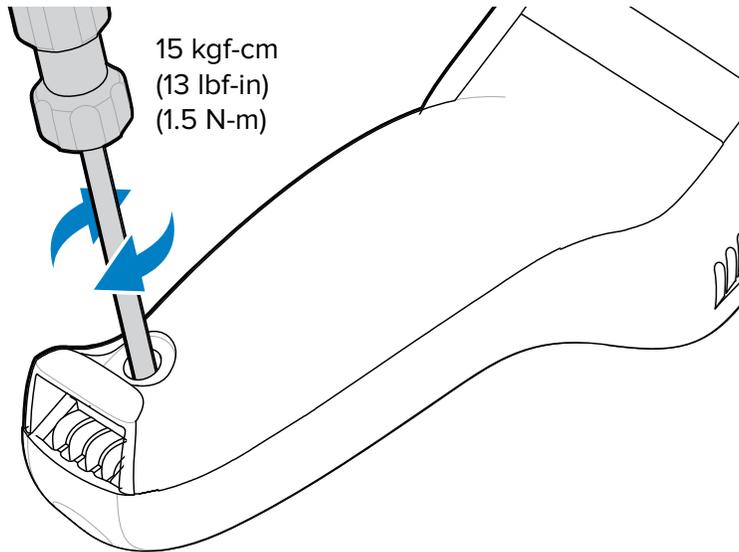
8. プラスチック製のタブをデバイスのハンドルに向け、新しいバッテリーのケーブル コネクタを電源コネクタに押し込みます。コネクタは正しい方向でのみ差し込めるようになっています。



9. バッテリーをバッテリー収納部の内側に配置します。
10. バッテリー カバーのタブをハンドルに挿入し、バッテリー カバーの下部を押し下げます。



11. プラス (PH00) ドライバーを使用して、バッテリー カバーをデバイスに固定するネジを締めます。



デバイスの充電

最適な充電をするには、Zebra の充電アクセサリおよびバッテリーを使用してください。デバイスをスリープモードにして、室温でバッテリーを充電してください。

デバイスやアクセサリのバッテリー充電は、常に安全かつ適切に行われます。デバイスやアクセサリで異常な温度のため充電を中止した場合には、LED が点灯するとともにデバイスのディスプレイに通知が表示されます。

室温で測定された次の条件に応じて、バッテリーは 0 ~ 90% に充電されます。

- 通常充電モードでは、充電時間は 4 時間未満です。
- 高速充電モードでは、充電時間は 3 時間未満です。

温度	バッテリー充電時の動作
0 ~ 40°C (32 ~ 104°F)	最適な充電範囲。
37°C (98°F) 超	デバイスまたはクレードルは、バッテリー充電の有効/無効を交互に短時間で切り替えて、バッテリーを許容可能な温度に保てます。

1. 充電アクセサリを適切な電源に接続します。

2. クレードルにデバイスを装着します。

図4 シングル スロット クレードル

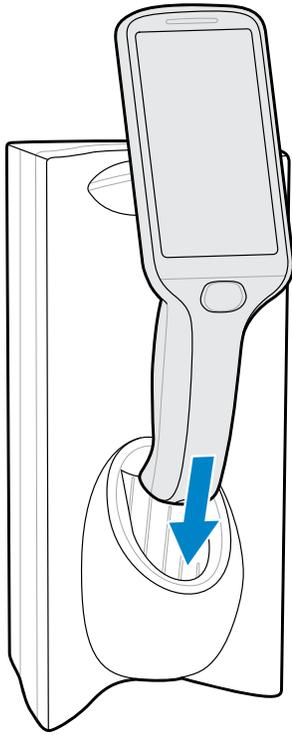
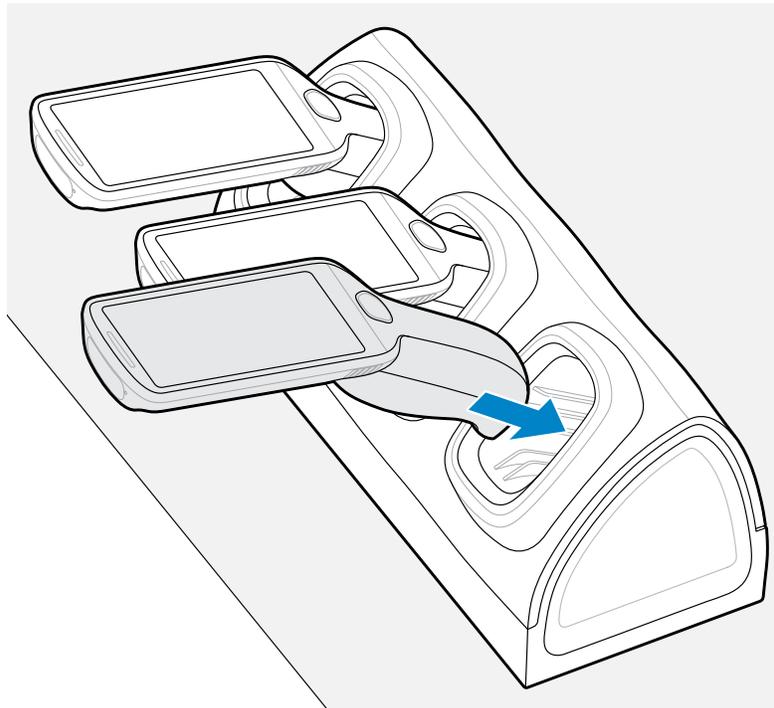


図5 3スロット クレードル、デスクトップ構成



デバイスの電源がオンになり、充電が開始され、LED ステータス バーが緑色で点滅します。

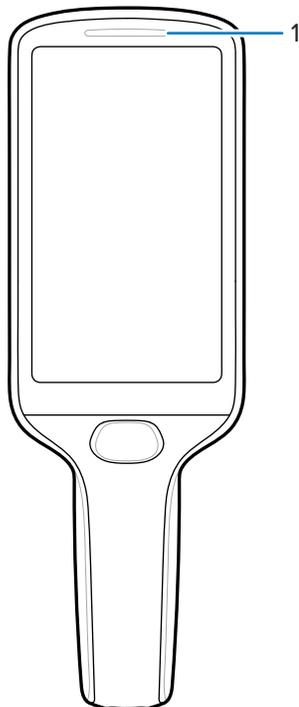
次もご参照ください

[充電用アクセサリ](#)

イメージングおよび充電インジケータ

ステータス LED は、イメージングと充電状態を示します。

図 6 ステータス LED



1	LED ステータス/充電インジケータ
---	--------------------

表 4 ステータス/充電インジケータ

ステータス	表示
イメージング	
オフ	通常の動作またはデバイスがオフになっています。
赤色	イメージングが進行中(スキャンキーが押されています)。
緑色の点滅 1 回	読み取りが正常に完了しました。
充電 (デバイスはクレードルにドッキングされています)	

表 4 ステータス/充電インジケータ (Continued)

ステータス	表示
オフ	以下のいずれかが原因です。 <ul style="list-style-type: none"> ・ クレードルに電源が入っていません。 ・ デバイスが正しく挿入されていません。 ・ 充電 LED 機能が無効になっています。
緑色の点滅	充電中。
緑色で点灯	充電が完了しました。
赤色の点滅	充電エラーです。例: <ul style="list-style-type: none"> ・ 温度が低すぎるか、高すぎます。 ・ 充電完了までの時間が長すぎます (通常は 8 時間)。

充電用アクセサリ

PS30 パーソナル ショッパーを充電するには、次のアクセサリのいずれかを使用します。



注: 『PS30 Product Reference Guide』に記載されている、バッテリーの安全に関するガイドラインに従っていることを確認してください。

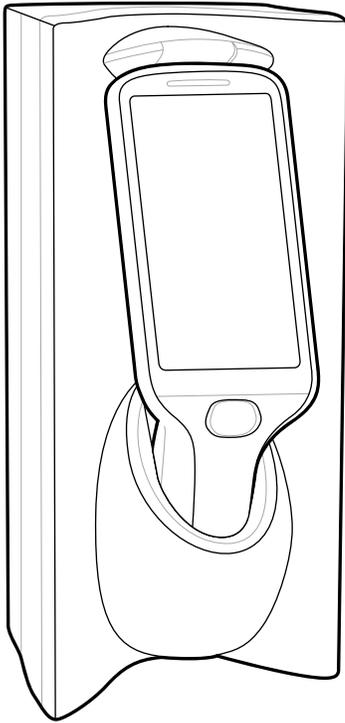
表 5 充電クレードル

説明	部品番号	DC ケーブル	相互接続ケーブル	延長ケーブル
シングル スロット クレードル	CRD-MC18-1SLOT-01	CBL-DC-394A1-02 CBL-DC-393A1-02 CBL-DC-392A1-02	25-66431-01R 25-66430-01R	—
高密度 (HD) 3 ス ロットクレードル (ロック機能)	CRD-MC18-3SLCKH-01	CBL-DC-394A1-02 CBL-DC-393A1-02 CBL-DC-392A1-02	25-66431-01R 25-66430-01R	CBL-MC18-EXINT1-01
高密度 (HD) 3 ス ロットクレードル (ロック機能なし)	CRD-MC18-3SLOTH-01	CBL-DC-394A1-02 CBL-DC-393A1-02 CBL-DC-392A1-02	25-66431-01R 25-66430-01R	CBL-MC18-EXINT1-01

シングル スロット クレードル

シングル スロット クレードルでは、一度に 1 台のデバイスが充電されます。デバイスは定位置に固定され、充電中は外向きになります。

図7 シングル スロット クレードル



次もご参照ください

[ロック用充電クレードルからのデバイス取り外し](#)

3 スロット クレードル

3 スロット クレードルは、一度に最大 3 台のデバイスを充電でき、ロック機能ありとロック機能なしのモデルがあります。クレードルが壁に取り付けられている場合、デバイスは外向きになり、クレードルがデスクトップで使用されている場合は上向きになります。

図 8 3 スロット クレードル、壁面取り付け

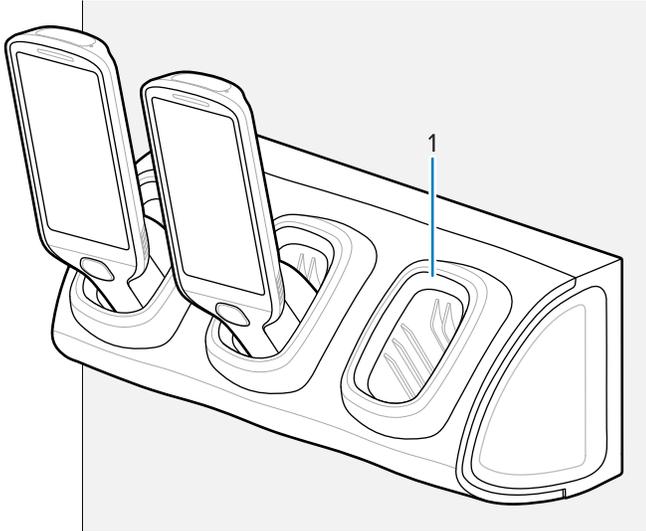
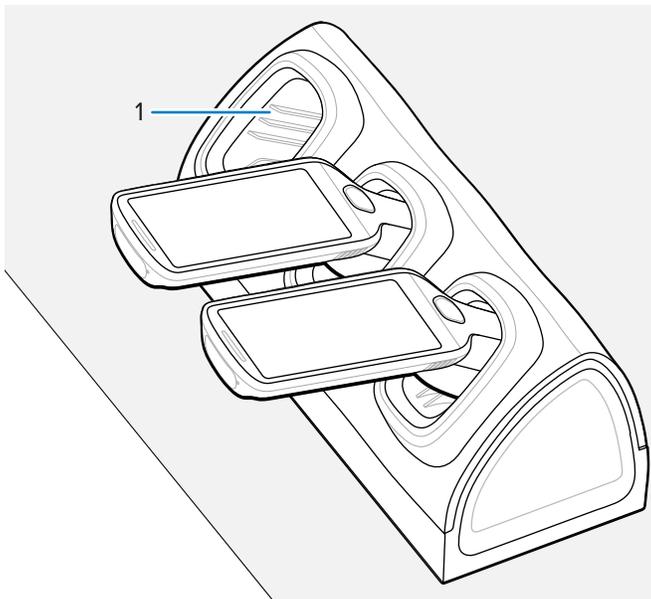


図 9 3 スロット クレードル、デスクトップ構成



1	充電スロット
---	--------

次もご参照ください

[ロック用充電クレードルからのデバイス取り外し](#)

ロック用充電クレードルからのデバイス取り外し

次のいずれかの方法を使用して、ロック用充電クレードルから PS30 を取り外します。

- [メニューを使用したソフトウェア取り外し](#)
- [クレードルユーティリティを使用したソフトウェア取り外し](#)
- [リリースキーを使用した手動取り外し](#)



注: EMDK パーソナル ショッパー インタフェースを使用するお客様のアプリケーションを介して、デバイスを取り外すこともできます。

メニューを使用したソフトウェア取り外し

デバイスクレードルには、デバイスが装着されたときにクレードルの内側にデバイスを固定するロック装置が搭載されています。システムからソフトウェア コマンドを受信すると、デバイスはクレードルから取り外されます。

1.  をタッチし、その状態をしばらく維持します。
2. **[Cradle unlock] (クレードルのロック解除)** をタッチします。
クレードルによってデバイスがロック解除されます。
3. デバイスをクレードルから取り外します。

クレードルユーティリティを使用したソフトウェア取り外し

デバイスクレードルには、デバイスが装着されたときにクレードルの内側にデバイスを固定するロック装置が搭載されています。システムからソフトウェア コマンドを受信すると、デバイスはクレードルから取り外されます。

1. ホーム画面で、画面の一番下から上にスワイプします。
2. **[CradleUtility] (クレードルユーティリティ)** をタッチします。
3. **[Cradle unlock] (クレードルのロック解除)** タブをタップして、クレードルのロック解除情報を設定します。
4. **[Unlock Cradle] (クレードルのロックを解除)** をタッチします。
クレードルによってデバイスがロック解除されます。
5. デバイスをクレードルから取り外します。

リリースキーを使用した手動取り外し

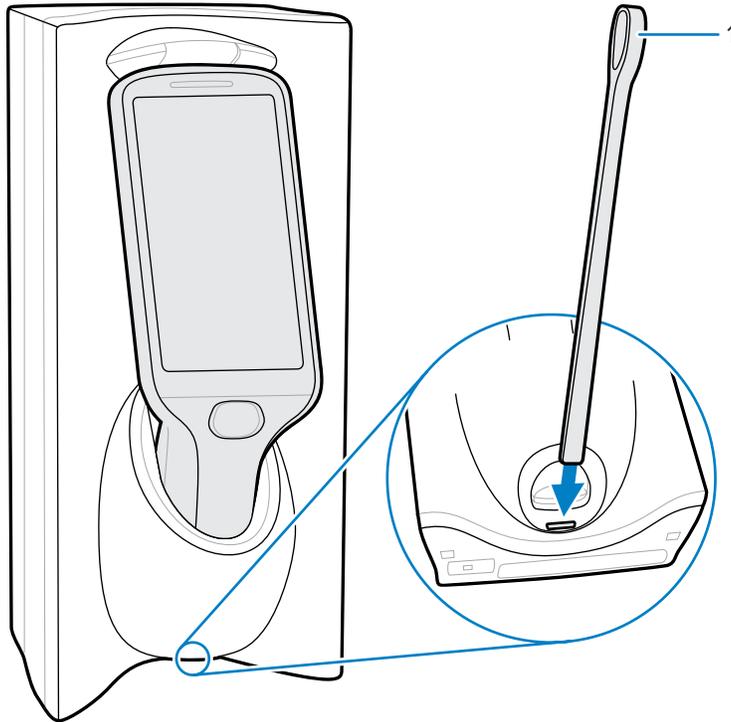
デバイスクレードルには、デバイスが装着されたときにクレードルの内側にデバイスを固定するロック装置が搭載されています。通常の動作中にデバイスがロックの解除に失敗した場合、リリースキー (KT-MC18-CKEY-20) を使用してデバイスのロックを解除します。



注意: このセクションに記載されているツール以外のデバイスは、クレードルのロックを解除するために使用しないでください。従わなかった場合、クレードルが破損し保証が無効になる場合があります。

シングル スロット クレードルからの手動取り外し

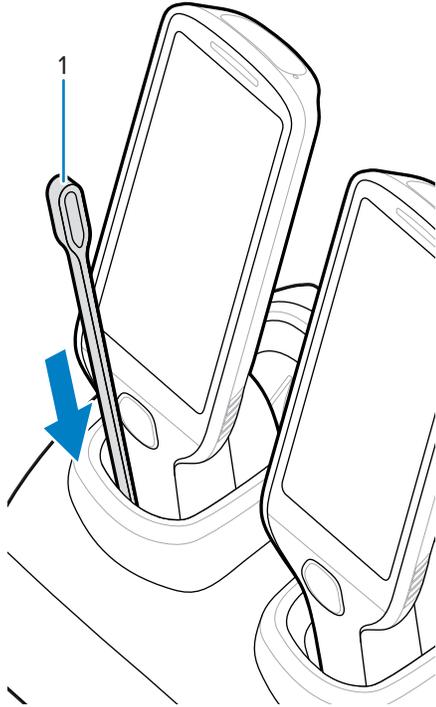
1. リリース キー (1) をクレードルの底部にあるスロットに挿入します。



2. リリース キーをスロットに完全に押し込みながら、クレードルからデバイスを取り外します。

3 スロット クレードルからの手動取り外し

1. リリース キー (1) をバンドが停止するところまで、デバイス正面のスロットにまっすぐ挿入します。



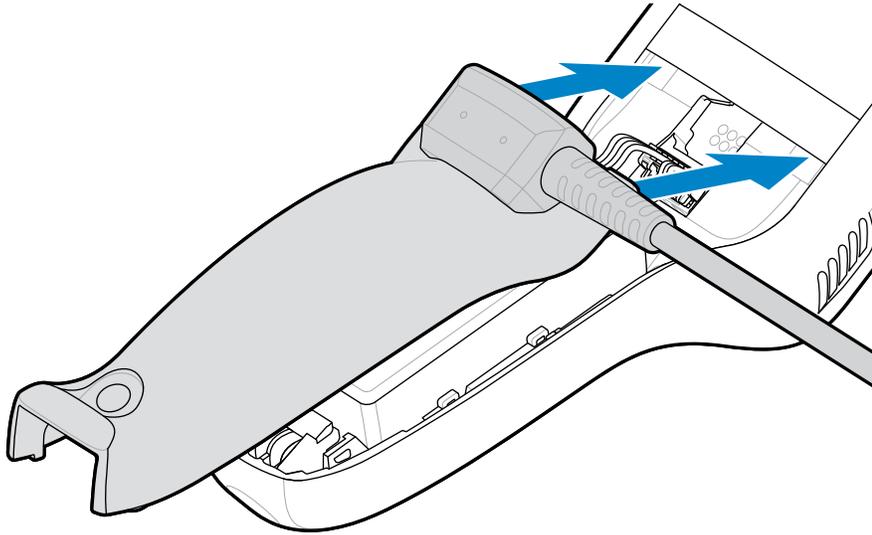
2. リリース キーをスロット内に保持したまま、デバイスを取り外します。

USB プログラミング ケーブルの取り付け

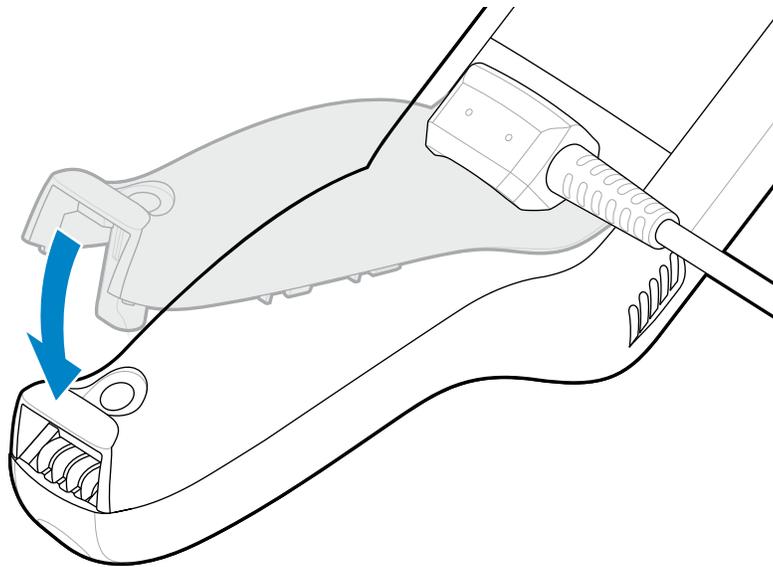
USB プログラミング ケーブルを使用し、PS30 パーソナル ショッパーをプログラミングして充電します。このセクションでは、ケーブルの取り付け手順について説明します。

1. スキャン キーを長押しして、デバイスをウェイクアップします。
2.  をタッチし、その状態をしばらく維持します。
3. **[Power off] (電源オフ)** をタッチします。
4. デバイスに取り付けられていた標準バッテリー カバーを取り外していない場合、取り外します。
 - a) プラス (PH00) ドライバーを使用して、バッテリー カバーを固定している拘束ネジを緩めます。
 - b) バッテリー カバーを上に戻して、ハンドルから取り外します。

5. USB プログラミング ケーブルを備えたバッテリー カバーの上部にあるタブをスライドして、デバイスの背面にあるスロットに差し込みます。



6. カバーの底部をカチッと音がしてはまるまで押し下げます。

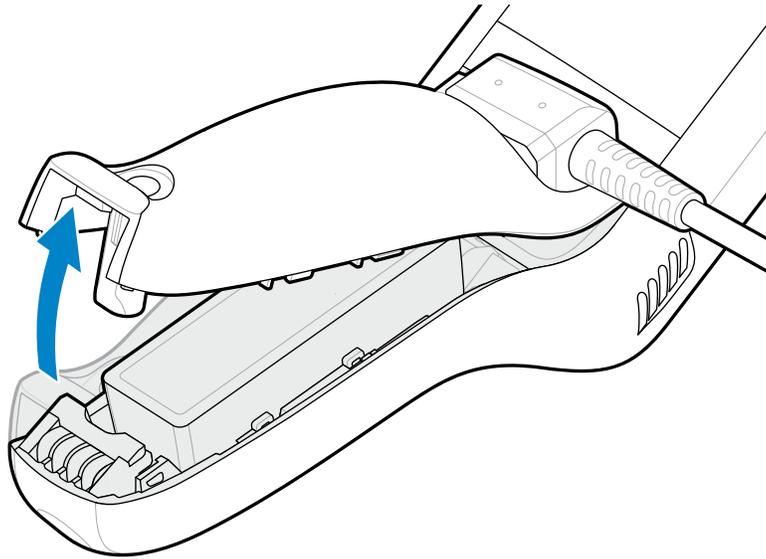


USB プログラミング ケーブルの取り外し

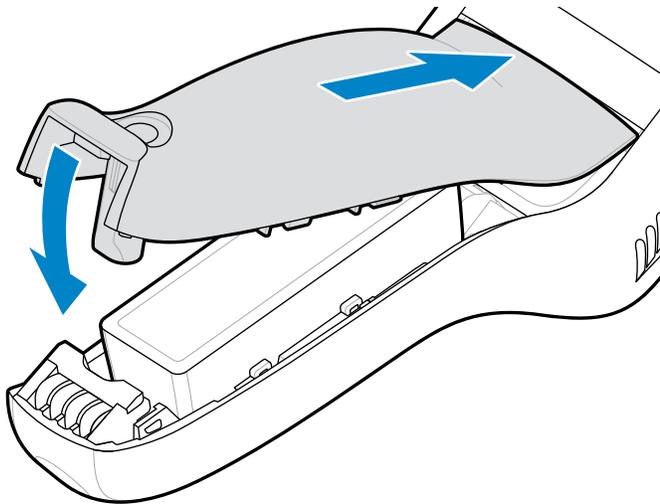
このセクションでは、USB プログラミング ケーブルの取り外しとデバイスのバッテリー カバーの再度取り付けの手順について説明します。

1. スキャンキーを長押しして、デバイスをウェイクアップします。
2.  をタッチし、その状態をしばらく維持します。
3. [Power off] (電源オフ) をタッチします。

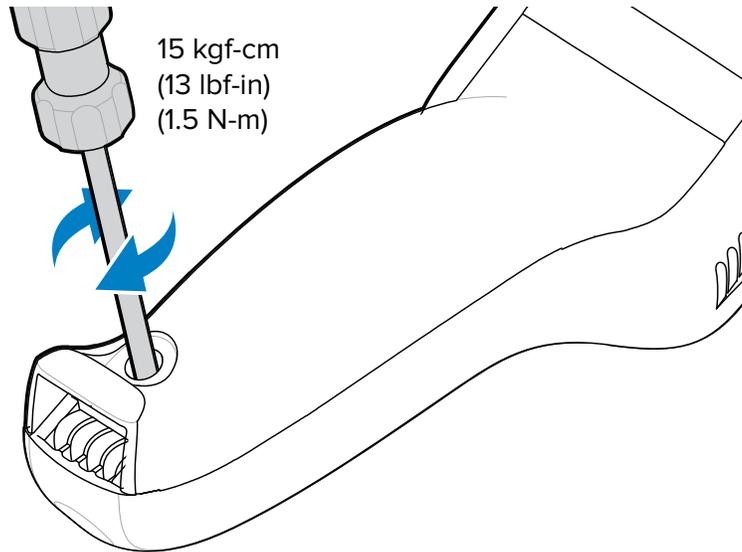
4. プログラミングケーブルのバッテリー カバー部分を上に回して、ハンドルから取り外します。



5. バッテリー カバーのタブをハンドルに挿入し、バッテリー カバーの下部を押し下げます。



6. プラス (PH00) ドライバーを使用して、バッテリー カバーをデバイスに固定するネジを締めます。



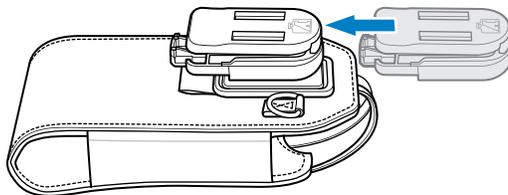
ソフト ホルスタ

ソフトホルスタは、デバイスのホルダーとして機能します。デバイスを腰に (ベルトクリップを使用) またはクロスボディで (取り外し可能なショルダーストラップを使用) 装着できます。

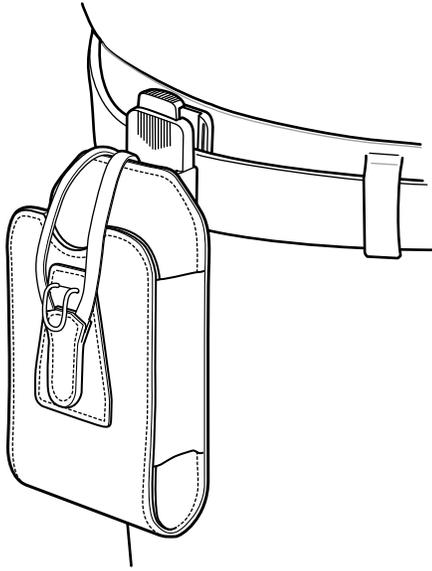
次の図に示すように、ベルトクリップまたはショルダーストラップを使用してソフトホルスタを使用する場合、必ず正しい方向にデバイスを配置してください。

ベルトクリップの使用

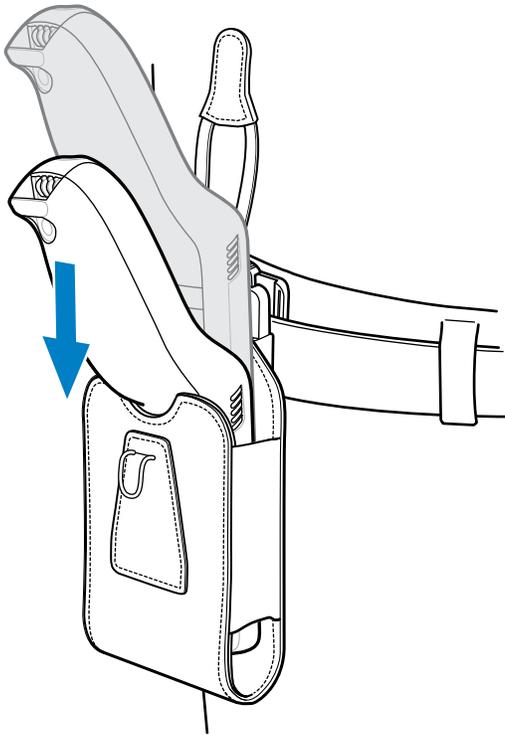
1. ソフトホルスタにベルトクリップを付けていない場合、ベルトクリップを固定します。



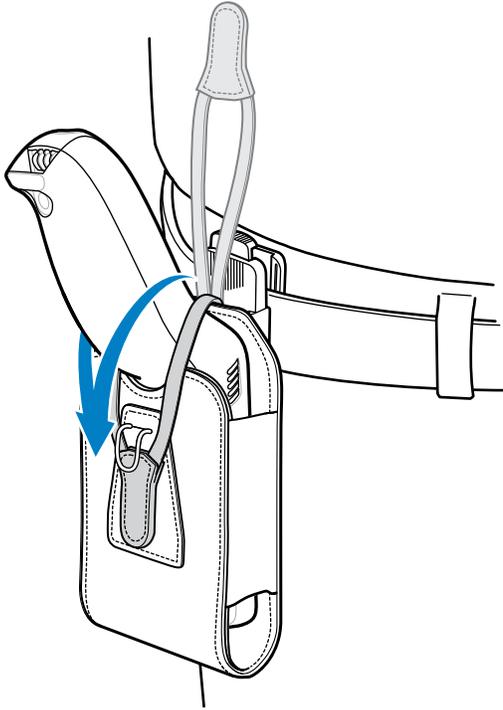
2. ベルトまたはウエストバンドにベルト クリップを固定します。



3. デバイスを挿入するには、画面を体に向けてソフト ホルスタにデバイスを差し込みます。



4. 固定ストラップをデバイス上に引っ張り、ホルスタの底部に引っ掛けてデバイスを所定の位置に固定します。

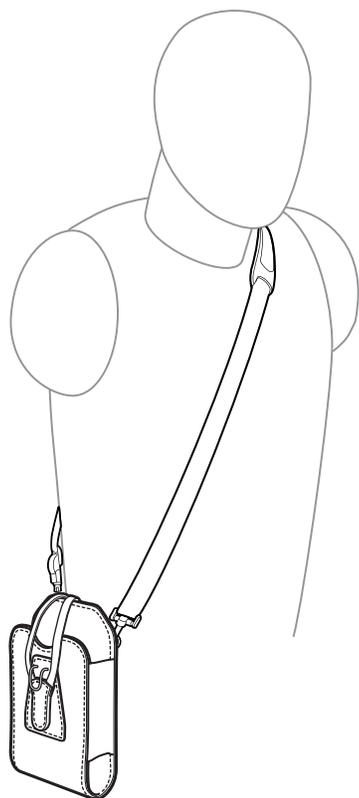


5. デバイスを取り外すには、固定ストラップを外して持ち上げます。ソフトホルスタからデバイスを持ち上げて取り外します。

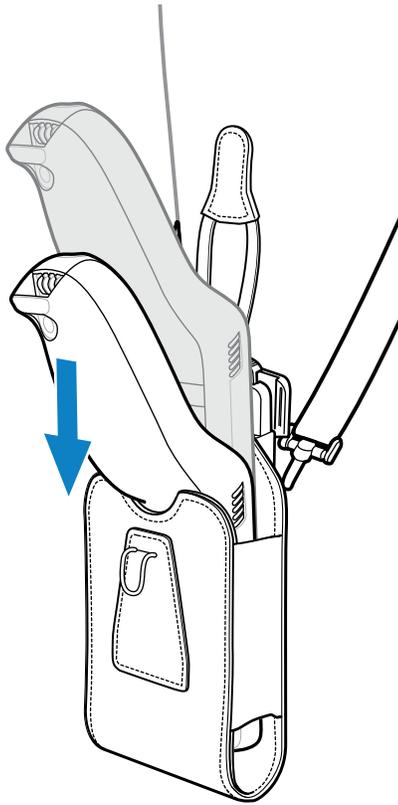
ショルダーストラップの使用

1. ショルダーストラップのクリップをソフトホルスタのリングに取り付けていない場合、取り付けます。

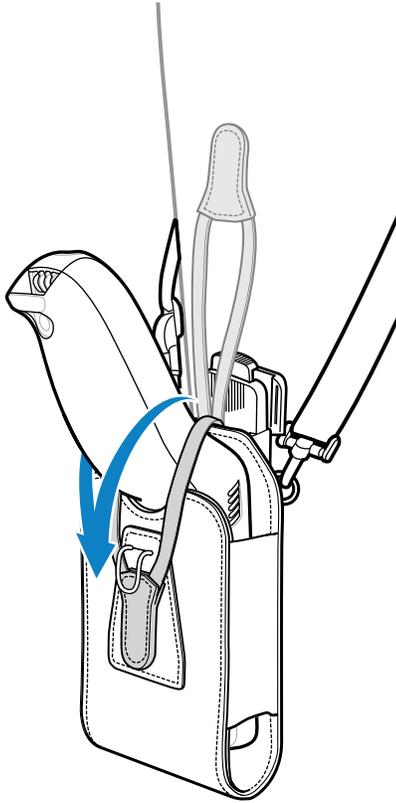
2. ショルダーストラップを頭の上を通して、肩に掛けます。



3. デバイスを挿入するには、ストラップを持ち上げ、画面を体に向けてソフト ホルスタにデバイスを差し込みます。



4. 固定ストラップをデバイス上に引っ張り、ホルスタの底部に引っ掛けてデバイスを所定の位置に固定します。



バーコードのスキャン

PS30 パーソナルショッパーを使用してバーコード データを収集します。



注: バーコードを読み取るには、スキャン対応アプリが必要です。デバイスには、スキャナでバーコード データを読み取ったりバーコード コンテンツを表示したりできる、DataWedge アプリがあります。

1. スキャンアプリケーションを起動します。
2. スキャンキーを押して、デバイスをバーコードに向けます。

明るい照明条件下で視認性を向上させるために使用される、赤色の照準ドットが表示されます。

3. デバイスの位置を調整して、赤色の照準ドットがバーコードの中央に表示されるようにします。照準パターンの領域にバーコードが納まっていることを確認します。

図 10 SE4710 イメージャ読み取りモード

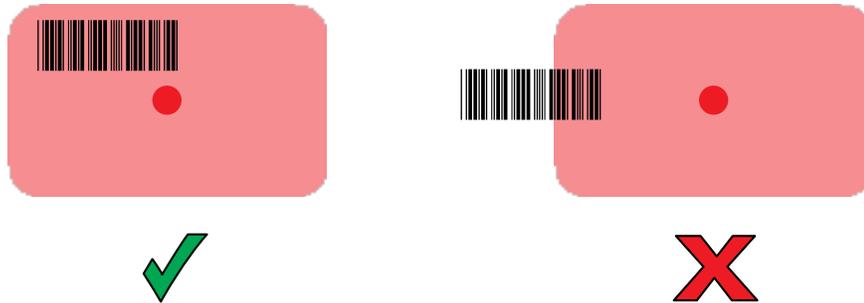
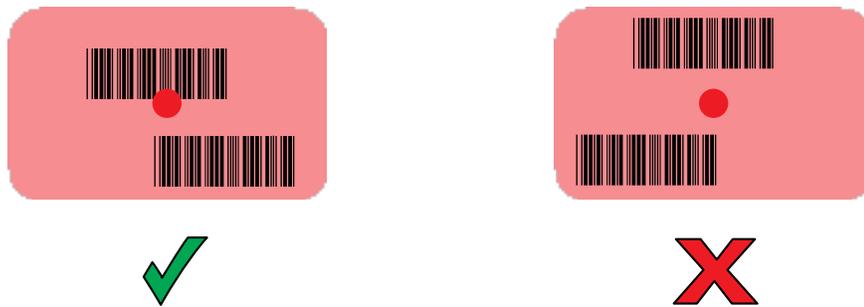


図 11 SE4710 イメージャピックリストモード



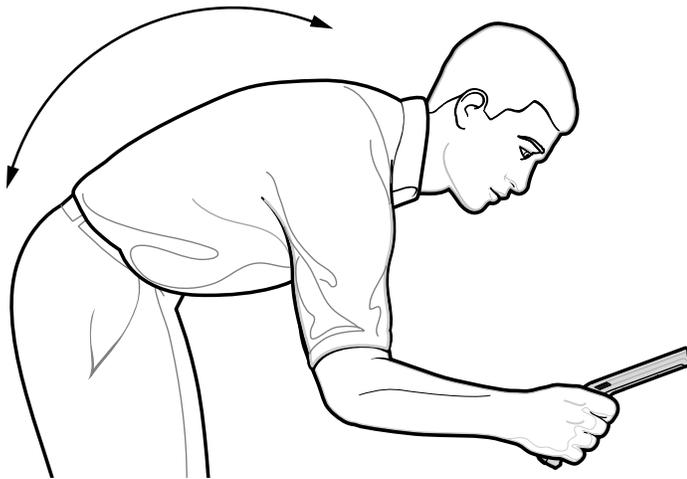
注: PS30 がピックリストモードの場合、十字またはドットの照準がバーコードに当たるまでイメージャはバーコードを読み取りません。

4. スキャンキーを放します。
バーコードデータが画面に表示されます。

人間工学的な考慮事項

このデバイスを使用する際は、次の人間工学的なガイドラインに従ってください。
身体への負担を防ぐために、休憩をとり、タスクをローテーションすることをお勧めします。

腰を曲げて作業しないでください



無理に腕を伸ばさないでください



手首を極端に曲げないでください

